

子育て支援について

【ご意見】

3人の子供たちを育てる母です。

共働きで私もフルタイムで働いています。

毎日激務の中ギリギリまで働き、終業後は子どもたちのお迎えに行っています。

自分も働き方を見直さないと生活が成り立たないと実感しておりますが、主人はもっと激務で、土日も出勤です。お休みもほとんどなく疲れ切っています。

そんな主人には家事をお願いするのも気を使います。

1人目が生まれる頃はまだ男性の育休が駆け出しの頃でしたが、職場からは「育休なんてありえない」と言われたそうです。

これから出世していく中で職場での立場が悪くなっていけないと、言葉を飲み込み自分だけ育休を取りました。

近年、世間では男性の育休への理解も高まってきたように思いますが、3人目が生まれる頃には主人が育休を取ること自体ありえないと言うようになりました。

これは会社からのパワハラですよね？

主人は千曲市内に勤務しています。

市政では「子育てしやすい街づくり」をあげていますよね？企業側には全く浸透していないようです。

私が体調不良でも休憩なく働いている主人とは連絡がとれません。家族が体調不良なので当然保育園もお休みです。家庭崩壊するんじゃないかというくらい家の中は荒れ果てております。

男性がもっと子育てや家庭に協力的になることを理解できる企業は千曲市内にはあるのでしょうか？

育休を取ることで、自分のキャリアに傷がつく、仕事に穴を開けることになってしまうことは責任を感じると思いますが、それは女性も同じです。家庭が崩壊しそうな時にも身を削って、家族を犠牲にして働かせる環境はおかしいと思い

ます。

育休を取ったことのない方たちが管理職に就いている企業がほとんどだと思いますが(おそらく子育ては女の仕事と思っている方)時代は変わっています。核家族化も増えています。母親が1年育休を取って仕事復帰すれば、働いている母親は負担が大きくなります。

それをサポートできるのは1番近くにいるパートナーではないでしょうか？

男性が家庭を大切にしたい、子供との時間を増やしたいという気持ちを言葉にしやすい環境を各企業でも作っていただけるよう市の方から指導していただけないでしょうか？
よろしくをお願いします。

このたびは貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございます。お寄せいただきました内容につきまして、下記のとおりご回答申し上げます。

【回答：人権・男女共同参画課】

日々の大変なご労苦、どんなにお辛いことか、心中お察しいたします。

市では、企業向け人権セミナーの開催のほか、国の事業である女性活躍推進企業認定「えるぼし」や、子育てサポート企業認定「くるみん」などの認定取得促進を実施しているほか、子育て支援施策として、ファミリーサポート制度などの各種事業を展開しております。

今後とも、「男女共同参画社会の実現」、「子育てしやすい街づくり」を目指し、啓発事業等を通じた職場環境改善の促進や、子育て支援施策の充実に、一層努めてまいります。

また、育児・子育てに関するお困りごと・心配なことなど

がございましたら、市のこども未来課や保健センターへご相談ください。

なお、市には、男性が家事育児に参加しやすい職場環境づくりについて、法律上、企業への指導等の権限が与えられていないことから、国・県の労働問題に関するご相談窓口もご紹介します。

【県】北信労政事務局（長野合同庁舎内）

026-234-9532

【国】長野総合労働相談コーナー（長野労働基準監督署内）

026-40-0631